

事業の目的

近年高齢化社会が進む中、介護業界は深刻な人手不足に陥っており、介護業界における人材の需要に供給が追いついてこないことが重要な課題である。今回の提案を実施し、現在活用されていない公共施設を外国人介護人材の社宅として活用することで、安定的な住居の確保や生活適応支援など総合的な生活の支援が図られ外国人技能実習生が安心して働き生活できる環境を整備する事が可能となる。また施設からほど近い場所に住居を確保することで、災害時の対応力を高め、施設利用者の安全性を確保することが可能となる。



事業概要

(事業内容)

・活用されていない公共施設を外国人介護人材の社宅として活用することで、安定的な住居の確保や生活適応支援など総合的な生活の支援を図る。

(雇用計画)

・外国人技能実習生受け入れ 2名

(事業期間)

・契約開始～約5年（予定）

(賃借料)

・1棟 23,000円/月

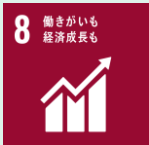
事業の効果

奄美版SDGs重点テーマ⑥:UIターンが移住後住みつづけるための定住環境の整備を行い一定程度の人口の維持を目指す。

・外国人技能実習生が安心して働き、生活できる環境を整備することで、深刻な人手不足に陥っている介護業界においても安定的な人材を確保することが出来る。

波及効果

- ・地域においても異文化交流が活発になり地域活性化に期待できる。
- ・『奄美の魅力』を外国人技能実習生から他国へ発信できる。
- ・介護業界人材不足に対して、外国人を活用したモデル事業として、業界への横展開につながる。



市の評価ポイント

高齢化社会が急速に進む中、提案者が介護業界における人材不足を重要な課題と位置付け、その解決策として外国人介護人材の確保に向け安定的な住居の確保と生活適応支援を実施することで、外国人介護人材のための総合的な生活の支援が図られ、安定的な人材確保につながると考える。また、施設からほど近い場所に住居を確保することで、災害時の対応力を高め、施設利用者の安全性を確保することが可能となる。

今回の提案を持って課題解決に取り組むことは、介護業界人材不足に対して、外国人を活用したモデル事業として、業界の横展開につながる取組みとして期待できる。

また、提案者が持つノウハウや実績を十分に活かせる体制の構築への評価が高く、実現可能性も高いと評価される。

その他、遊休資産を民間に活用いただくことは、施設の適正管理や新たな財源獲得に効果がある。

